

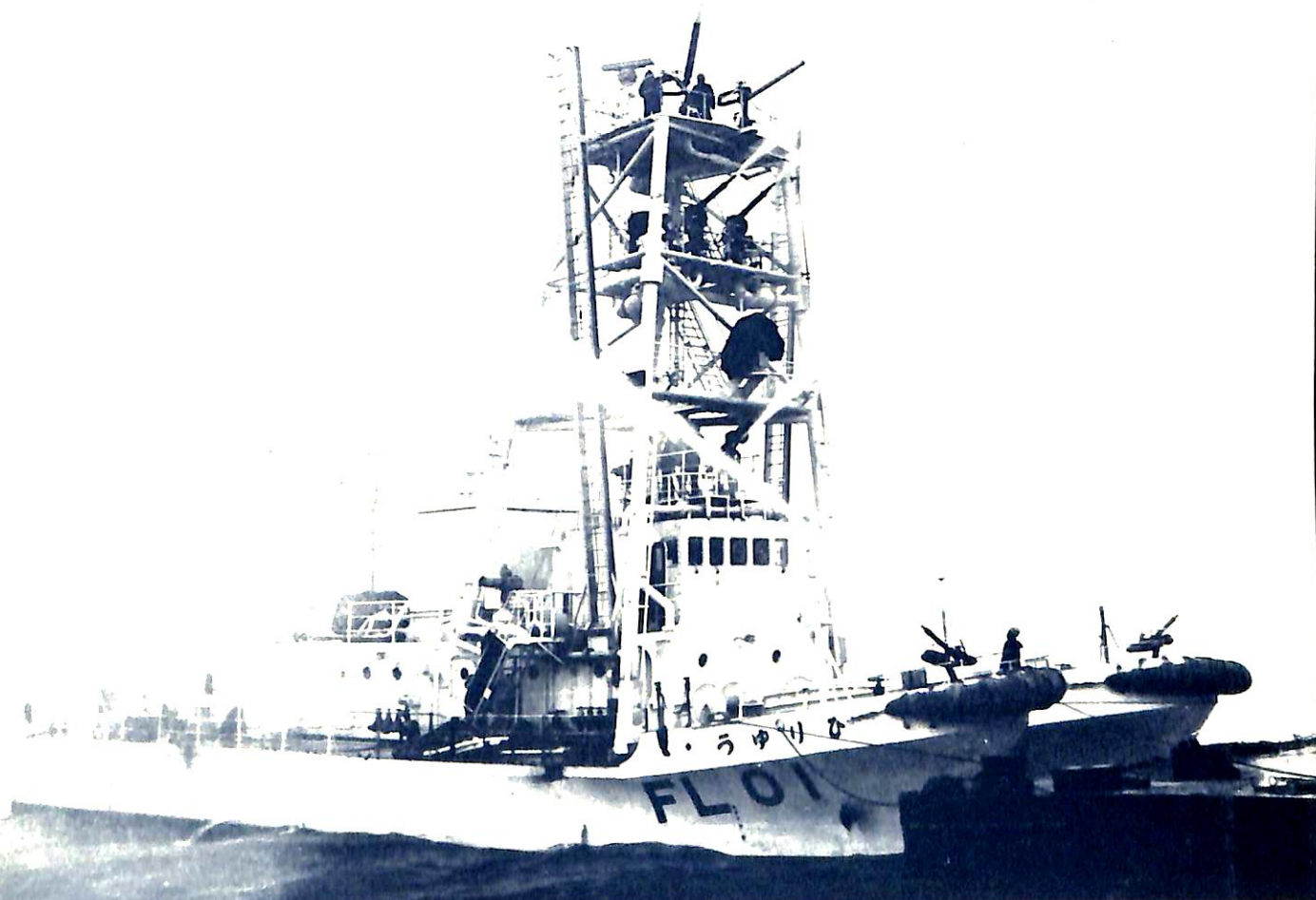
船の科学

1969

5

昭和44年5月5日印刷 昭和44年5月10日発行 第22巻 第5号 (毎月1回10日発行)
昭和23年12月3日 第3種郵便物認可 昭和24年5月21日 日本国有鉄道特別扱承認雑誌 第1157号

VOL. 22 NO. 5



日本鋼管

海上保安庁 双胴消防船
「ひりゆう」
198.57GT 全長 27.50m
主機出力 2,200PS 速力 13.32kn
日本鋼管・鶴見造船所建造

目次

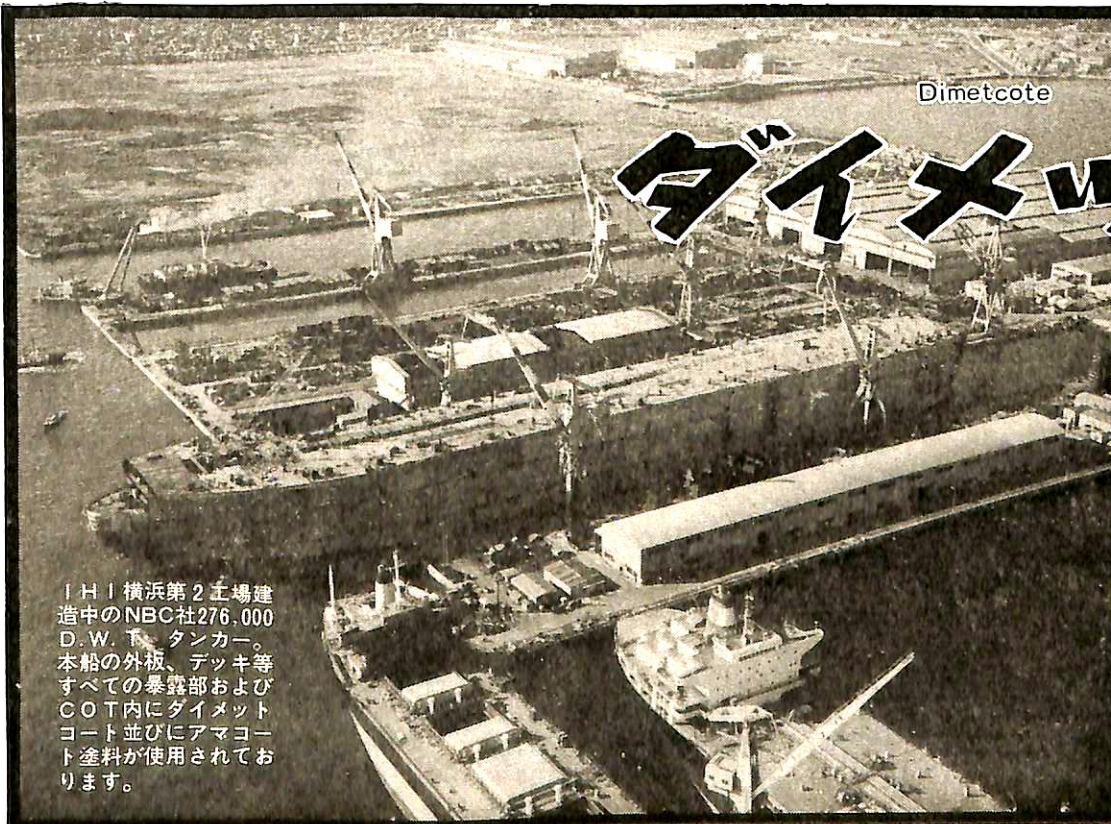
4月のニュース解説……………(編集部)……………41
 新造船の紹介……………45
 船舶の高度集中制御方式(超自動化)の研究開発に関する総合報告書の概要
 ……(運輸省船舶局技術課・今村 宏)……………47
 改3-350トン型巡視船「くなしり」について……………(舞鶴重工業株式会社)……………53
 初の海洋工学国際会議に出席して……………(日本船用機器開発協会会長・甘利昂一)……………66
 筒根丸に搭載のプラットフォームコンテナについて……………(日本郵船工務部・古川 修)……………70
 マイコンSRMスクリー冷却機……………(前川製作所・池田義雄)……………73
 日本海軍建艦計画略史(1)第1編 前史(1)……………(遠藤 昭)……………79
 続・連絡船ドック(25)第9編 諸管装置(1)……………(国鉄船舶局・古川達郎)……………86
 連絡船のメモ(13)第4編 推進用可変ピッチ・プロペラの翼角遠隔操縦装置(5)
 (4.6青函連絡船の翼角の制御に関する諸問題)……………(鉄道技術研究所・泉 益生)……………101
 (財)日本船用機器開発協会 昭和44年度事業一覧表……………108
 [新製品紹介]
 ☆古野電気・自動追尾式ロラン受信機LT-2型……………109
 ☆古野電気・遠洋トロール専用の魚群探知機……………109
 [技術短信]
 ☆日本カーフェリー・「九州フェリー」の計画概要……………30
 ☆川崎重工業・世界最大の可変ピッチ・プロペラ完成……………40
 ☆川崎重工・海中土木工事用自己上昇式作業台国産第1号を起工……………110
 ☆新潟鉄工・ニイガタディーゼル500万馬力達成……………110
 ☆船用コンピュータシステム調査団……………111
 ☆東京タンカー・石川島播磨重工業と37万トンタンカーを正式契約……………111
 昭和43年度建造許可集計(昭和43年4月～昭和44年3月)……………111
 昭和43年度新造船建造許可実績(昭和44年3月分)……………112
 [一般配置図] くなしり

新造船写真集(No. 247)

竣工船…富貴丸, ぼるが丸, 吉田丸, 洋山丸, 名
 春丸, 第三とよた丸, 興龍丸, じぶらる
 たる丸, たんば丸, 新海丸, 日福神丸,
 栄泉丸, いわき丸, 大和丸, 第三十九旭
 丸, 一山伊勢, 高寶丸, 鶴星丸, 北王丸,
 なつぐも, 第十一高砂丸, 第二十八辰己
 丸, 兵洋丸, 三仁丸, 第五同和丸, 比良
 山丸, 珠和丸, 第十菱洋丸, 八重山丸,
 第一明德丸, 第七扇山丸, 第二十辰己丸,
 おおさど丸,
 ARDTARAIG, ANASTASIA V,
 BERGEVIK, BIDEFORD,
 CHANG CHUN, HALO, 順興,
 JORDAN NIKOLOV, MEE
 YANG, MINI-LUCK, VOO SHEE,
 UNIVERSE PORTUGAL,

[表紙写真] 海上保安庁 双胴消防船

ひりゅう
 全長 27.50m 総トン数 198.57T
 主機 2,200PS 速力 13.32kn
 日本鋼管・鶴見造船所建造



ダイメットコート®

船齢を延ばす……………塗る亜鉛メッキ

ダイメットコート・スチール・プライマー
 従来のプライマーと異なり無機,有機塗料のど
 ちらの下塗りとしても使える無機亜鉛塗料です。
 鋼板をショット・プラスト直後塗りますからサン
 ド・プラストの手間は軽減されます。NBC社
 276,000D.W.T. Tankerはこのsystemで塗装さ
 れております。

工事部

最新の設備と優秀な技術によりサ
 ンド・プラスト処理からスプレー塗装まで一貫し
 た完全施工をしております。ダイメットコート園
 内施工実績400万平方米。

米国アマコート会社 日本総代理店

株式会社 井上商会

取締役社長 井上正一

本社: 横浜市中区尾上町5の80
 電話: 横浜(681)4021-3(641)8521-2
 テレックス: 3822-253 INOUYE YOK
 工場: 横浜市保土ヶ谷区今宿町
 電話: 横浜(951)1271-2

「H」横浜第2工場建
 造中のNBC社276,000
 D.W.T.タンカー。
 本船の外板、デッキ等
 すべての暴露部および
 COT内にダイメット
 コート並びにアマコ
 ート塗料が使用されて
 おります。